

令和5年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	3年 選択	教科	数学	科目	数学Ⅱ・B演習	単位 数	2
教科書		改訂版 高等学校 数学Ⅱ (数研出版)		使用教材	共通テスト分野別演習 数学ⅠAⅡB (Z会)		

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中間 考 査	9章 式と証明・高次方程式 10章 三角関数	<ul style="list-style-type: none"> 問題集を用いて効率的に実力を養成する。 基本事項と基本的な考え方の把握に重点を置き、頻出問題を確実に解くことができるよう演習する。 式と証明では証明方法の書式を学ぶ。 高次方程式について因数定理も含め学ぶ。 三角関数の公式を復習し使い方を演習する。 三角関数のグラフについて演習する。 加法定理、合成を利用する。 	14
	期 末 考 査	11章 指数関数・対数関数 12章 図形と方程式	<ul style="list-style-type: none"> 指数・対数関数について復習する。 対数の基本事項を確認する。 常用対数を用いて桁数、小数位数を求める。 2次関数を利用した最大値・最小値 直線、円などの方程式について学ぶ。 軌跡を求め、図形の性質と関連付ける。 	16
二 学 期	中間 考 査	13章 微分・積分 14章 数列	<ul style="list-style-type: none"> 関数の増減について理解する。 接線の方程式を求める。 定積分と不定積分の計算を確実にする。 いろいろな図形の面積を求めさせる。 基本的な数列について一般項と和を求める。 いろいろな数列について、一般項と和を求める。 階差数列、漸化式について学ぶ。 和の記号Σについて復習する。 群数列の解法について学ぶ。 	14
	期 末 考 査	15章 ベクトル 総合問題	<ul style="list-style-type: none"> 入試問題等を演習する。 ベクトルの成分について理解させる。 内積の利用方法について学ぶ 位置ベクトルを理解させる。 ベクトル方程式について学ぶ。 入試問題等を演習する。 	16
三 学 期	学 年 末 考 査	総合問題	<ul style="list-style-type: none"> 個別に総合演習を行い、力をつける。 	10
	計			70

評価の 観点・方法	通常の定期テスト、授業中の小テスト、課題の提出状況などをもとに総合的に評価をする。
--------------	---